

目標達成計画

作成日: 平成2年3月17日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	<p>解説して20年経過し、ユニット内での生活では馴染みの良好な人間関係の構築はできている。</p> <p>その中で、それぞれ活動的な生活への取り組みは継続しているが、より一層個々の能力の引き出しを行っていく事の必要性を感じた。</p> <p>運営推進会議、認知症カフェ、交流会等にて地域の方々とふれ合った際、ホーム内では見ることのできない、いきいきとした姿に気づいた。</p> <p>整った環境の中で地域の一員としての実感を味わえる事が、認知症高齢者にとって大きな刺激となり、生活の質の向上に繋がると思い、その取り組みを継続、実現化していきたい。</p>	<p>地域の方々と関わりを持つ中で、それぞれが地域の一員であると感じ、その思いを抱きながら自らの能力を活かした自信を持った生活を目指し取り組む。</p>	<p>①利用者一人ひとりの現在の生活に対する意向(本人・家族の意向)を把握する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の生活歴について家族から情報を得る等し詳細に把握する。 ・カンファレンスにて、生活状況からの気づきを共有し、個々が興味を持てる内容を見出す。 ・利用者のコミュニケーション能力について職員で話し合い、地域の方との交流時に注意すべき点を共有する。 ・統一した目標を掲げる。 <p>②地域の方々と交流し、地域の一員であると感じが味わえるための取り組み。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症カフェを楽しみに参加できるよう準備を行う。 ・認知症カフェで地域の方々と交流しながら良好な雰囲気と一緒に活動できるよう配慮する。 <p>③地域の方との関わりを視野に入れ、個々の能力を発展しながら取り組める実現可能なケアプランを作成する。</p>	2ヶ月
				<p>④週1回のカンファレンスにて実施状況について話し合い検討する。</p> <p>⑤運営推進会議(1回/2ヶ月)にて活動報告する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日々の暮らしについて写真を使い説明する。 ・目標達成計画(2ヶ月毎)の取り組みを報告する。 <p>⑥地域交流活動、地域ボランティア、教育実習等に向けて認知症・認知症ケアに関する啓発ができる機会を作る。</p> <p>⑦介護相談員と認知症ケアや利用者の日々の変化について話し合う。</p> <p>⑧毎月家族へ近況を報告し、一緒に検討した上で計画の見直しを行い、意向を反映していく。</p>	6ヶ月
				<p>⑨認知症カフェで取り組みの成果を披露する。</p> <p>⑩ユニット合同の企画や地域の肩を招待する企画を考案する。</p> <p>⑪目標達成状況を評価し、新たな目標に向け本人や家族と話し合う。</p>	12ヶ月
2					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。